

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	長岡病院	階数	地上4F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市赤羽根字十一四 3679番外9筆	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	295 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2022年3月15日
敷地面積	7,521 m <sup>2</sup>	作成者	鹿島建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,436 m <sup>2</sup>	確認日	2022年3月15日
延床面積	5,391 m <sup>2</sup>	確認者	鹿島建設株式会社一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

環境品質 C (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%  
②建築物の取組み: 93%  
③上記+②以外の: 93%  
④上記+: 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境 (3.4)  
Q2 サービス性能 (3.5)  
Q3 室外環境 (敷地内) (3.7)  
LR1 エネルギー (3.1)  
LR2 資源・マテリアル (2.9)  
LR3 敷地外環境 (3.1)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.4)

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.5)

#### Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 3.7)

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.1)

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.9)

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.1)

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 茅ヶ崎市に計画された病院である。景観形成基準配慮シートを作成し、建物のまちなみへの調和への配慮を行っている。また、敷地内に積極的に緑化を行い、節水器具の採用に加え擬音装置を計画し、環境負荷の低減に配慮した計画としている。		<b>その他</b> -
<b>Q1 室内環境</b> ・建築基準法規制対象外となる建材をほぼ全面に採用し、建築基準法及び建築物衛生法を満たす換気量の1.2倍を計画している。	<b>Q2 サービス性能</b> ・耐用年数の長い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> ・排熱機器を設置しないことで、熱的な影響の低減を図っている。
<b>LR1 エネルギー</b> ・建物外皮の熱負荷抑制に配慮し、エネルギー消費量の削減する計画をしている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・節水器具を積極的に採用し、水資源の保護に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・車寄せや荷捌きスペースを計画し、交通渋滞緩和に配慮している。 ・屋外照明の計画は、周囲への漏れ光に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される